

# ねむのき 10月号



2022. 9.30

高松市立塩江小学校

少し涼しくなりました。朝、換気のために開けた校舎の窓からの風は、とてもさわやかです。9月には、ハグロトンボ等のいろいろなトンボが飛び交う校庭やビオトープの萩の花、学校近くのたくさんのヒガンバナ。塩江らしい秋を満喫しました。

新型コロナウイルス感染症感染防止対策を十分にしながら、学校行事やPTA活動も再開しています。今年の修学旅行は、3年ぶりに関西方面へ1泊で行く予定です。感染の状況に注意しながら、調理実習も再開します。保護者の皆様のご理解とご協力をいただくことも多くなるかとは思いますが、よろしくお願いいたします。



【ヒガンバナ】

学校の北の畑周辺



【萩の花】

校庭ビオトープ

## どの子にとっても落ち着いて学べる環境を…

塩江小学校では、授業で「わかる！ できる！」と実感や達成感をもつことをめざしています。そのために、いろいろな工夫を行っています。

- ① 集中できるように…授業中、子どもの視界に入る教室の前の掲示等は、できるだけ少なく
- ② 落ち着いて過ごせるように…1日の流れや1時間の流れを提示
- ③ 安心して取り組めるように…授業の流れやノートについてある程度パターン化
- ④ 混乱しないように…全校統一のルールを大切に、等々

学年が上がったり、担当が変わったりしても、安心して学べるようにするためです。

教室の中を整頓しておくことや清潔な状態を保つことを心がけることも大切にしています。

環境等の工夫をしたうえで、「できる範囲」になりますが、個別に落ち着ける工夫や集中できる工夫、安心して参加できる工夫もしています。座席の場所やテストへの取り組み方等です。

「困り感」を減らして、学びやすくします。お子様に「困り感」はありませんか。ぜひ、いっしょに考えていきましょう！！



学校ホームページをご覧になっていますか。「高松市立塩江小学校」で検索し、学校ホームページが開いたら、ぜひ、一番右のタブをクリックしてください。「塩江小日記」に、日々の学校の様子を掲載しています。

◇平日、毎日更新！

◇ご意見ご感想は、須田まで！！

【須田のひとりごと】子育てをふり返ってみると、たくさんの失敗が思い出されます。一番の失敗は、お弁当を持たせ忘れたこと。保育所の時です。お弁当が必要だったにも関わらず、仕事に気を取られ、すっかり忘れていました。保育所からの連絡を受け、おばあちゃんがあわてて、作って届けてくれました。その日帰って、我が子に謝ると、「大丈夫！おばあちゃんが持ってきてくれた。」と、気にしていない様子でした。しかし、その後は、「明日、〇〇がいるよ。」「明日、写真撮影やけん…。」「これ、書いて持ってきて、先生がよおる。」…驚くほど、口うるさくなりました。もちろん、今も信用されていません。